

## 富山例会

# 『カイロの道を究めるべく精進しましょう』

高橋克典

我々は御縁があってカイロプラクティックを仕事としています。カイロだけにとどまらず仕事とは道を究めることである。一つの道を究めることで人は己を深め、人生を深めていく。では道を究めるためにはどうすればいいか？

まず第一は、道を究めようと決意することである。決意しない限り事は始まらない。道を究めることは出来ないのである。すでに皆さんは決意されカイロの道を歩み始めておられます。

第二は、優れた先達を見つけることである。古来よりどんな偉人も独りで大成した人はいない。幸い我がJSCには素晴らしい先生方がたくさん居られる。人材に事欠かないのがJSCの財産である。進んでJSCのイベントに参加して勉強し、新しい出会いを求めてほしい。きっと生涯の師と仰げるような素晴らしい先生に出会えるでしょう。

第三は、バカになることである。一心不乱、無我夢中になることである。バカがつくくらいカイロ狂になり、カイロを愛することである。かつて「奥さんとカイロのどちらが好き？」と聞かれて、「もちろんカイロが一番」と答えた先輩がいる。同じ秤では測れないがそれくらいの思い入れが必要である。好きこそものの上手なれ。

第四は、続けることである。継続は力なり。生涯カイロを愛し、カイロを信じ、カイロを学び続けることである。生涯学習とよく言われるが、日々の生活の中に少しでもカイロを学ぶことを習慣づけてほしい。我々凡人はどうでも良いことは実によく覚えているが、必要な事は物の見事に忘れてしまう。勉強を止めてしまうと後退してしまう。少し勉強して現状維持である。一生懸命勉強して始めて上達するのである。

共に競い合って、共に手を携えあって、これからも勉強していきましょう。

## 【北陸徒手医学研究会(金沢例会)の今後のスクーリングのご案内】

(済) 3月2日; 膝関節のバイオメカと検査学

(済) 3月16日; 消化器疾患の検査・診断・治療(1) KOの復習

- 4月6日；膝関節の診断学とテクニック
- 4月13日；消化器疾患（2） KOの復習
- 5月11日；股関節のバイオメカと検査学
- 5月18日；脳神経疾患の検査・診断・治療
- 6月15日；股関節の診断学とテクニック
- 6月22日；精神疾患の徒手のアプローチ

7月より新学期になります。新学期の予定は追ってご案内します。

## 『禁忌症対策講座を受講しよう』

高橋克典

来る4月27日の北陸支部総会の時に、禁忌症対策講座の補講を行います。日本カイロ師協会（JSC）では平成25年度より会員に禁忌症対策講座の受講を義務付けました。2年に1度以上の受講を義務付け、受講しなければ正会員は準会員に降格となり、カイロ賠償保険の保険料の割引も受けられ無くなります。

JSC本部では、日本カイロセミナーの際には毎回必ず禁忌症対策講座を行っています。そのほか本部総会および各支部で年1回補講を開催することになりました。

我々が禁忌症に習熟することは、患者さんのプラスになるだけでなく、我々の保身にもなります。是非この機会に禁忌症対策講座を受講されますようにお願いします。

尚、今回は禁忌症の鑑別に重きを置いてお話ししようと思っております。

- 日 時；平成26年4月27日（日）午後1時～午後4時
- 会 場；カイロ全尽堂
- 講 師；高橋克典
- 内 容；鑑別診断を中心に
- 受講料；初めての方（昨年日本カイロセミナーで受講していない方）8,000円

再受講の方・学生 3000円  
申込み：資料の準備などありますので、4月18日までに高橋へ連絡ください。  
その他：終了後、懇親会を行います。藤岡敦己先生の送別会でもあります。  
合わせて、ご参加ください。

## 黒部例会

### 『平成25年度の振り返り、および今後の方針について』

山田 隆司

平成25年度の黒部例会は、少ない時で3名、多い時で6名の参加で活動してきました。

内容は瞑想を中心に据えて、昨年の支部セミナーで南部先生から教えていただいた『瞬間ヒーリングの秘密』、『マトリックス・エナジェティクス』という本の内容を勉強、実技したり、また、『目標達成の技術』という本を参考に勉強したりと、何か参考になるものはないかを探しながらの活動でした。

正直なところ、この黒部例会を始めたころからそうだったのかもしれませんが、「何のために瞑想するのか、誰のための瞑想なのか、どうして瞑想なのか」を今まで私自身明確にできていませんでした。また、参加して下さる先生方にもこの黒部例会の目的・目標を明確にお示しせず活動してきたことを大変申し訳なく思っています。

この反省を踏まえ平成26年度は、何のために瞑想するのか、誰のために瞑想するのか、なぜ瞑想なのかという目的・目標を明確にし、計画を立て、参加者一人一人の生活、仕事に直結するような例会になるようにしていきたいと考えています。

私が今考えているのは、

- ・瞑想を日々のコンディションやモチベーションに生かすには？その方法は？
- ・瞑想技術を患者への対応、触診等に生かすには？

- ・瞑想とリリース現象について
  - ・瞑想技術を使い、患者を診る方法について（オーラ、チャクラ等を含む）
  - ・瞑想と呼吸法について
  - ・瞑想と感情について
- などです。

早急に参加して下さる先生方の意見をまとめ、それをもとに例会を進めていきたいと思っておりますが、私としては今よりもっともっと活気あるワクワクするような、また今まで参加したことのない先生が「参加してみようかな」と思えるような例会にしていきたいと思っております。

我々の会も年々会員が減少する一方ですが、今できることを考え、活気あふれる例会にしていきたいと思っております。皆様のご意見をお聞かせください。今後ともよろしくお願いいたします。

## ■勉強会のお知らせ

- 富山例会 第2、第4木曜日22時～ 高橋カイロプラクティック 全尽堂にて
- 黒部例会 第3木曜日21時～ みやざき接骨院にて
- 金沢例会 勤労者プラザにて (問合せ：高橋克典まで)

## 会計からのお知らせ

平成25年度の年会費、また前年度の年会費が未納の方は、合わせてを納めくださるようお願いいたします。

年会費：10,000円

#### 納入方法

銀行振込の場合	北陸銀行 黒部支店（普通）5053110 北陸カイロプラクティック師協会
現金書留の場合	〒938-0044 黒部市荒町 415 穴戸 るるみ
直接納入の場合	例会や勉強会の時に、穴戸まで直接納め下さい。

#### 編集後記

こんにちは！穴戸るるみです。

いつもは3月に入ると暖かさを感じていたのに、3月末ぐらいにやっと春らしさを感じ、あちらこちらでタイヤ交換をするのも目にします。私もタイヤ交換をしないと…ていうかしてもらうんですがね（笑）

藤岡先生が4月で兵庫に帰られるのを聞いてビックリしました。寂しい限りです。次回は藤岡先生特集を考えていますので、エピソード等ありましたら教えてくださいませ！